



講師：前田 豊邦 先生



定員：50名
受講料：¥15,000、ー
講義時間：午前10時～12時

世界遺産に取りざたされている古市・百舌鳥古墳群は、日本古代社会の中でも注目される西暦5世紀代の巨大墳墓群である。この巨大古墳群は大和政権のなかでどのような過程をへて築造されたのか、その被葬者についての実像について、考古学の立場から見ると、どのようなことが言えるのか。さらに現段階でその説明が何処まで進んでいるのかを考え、巨大古墳群の出現背景を、理解していただく為に学習したいと考えています。

古市・百舌鳥古墳群は どのようにして出現したか

考古学の立場から学びます

古墳



講師紹介



前田 豊邦 先生 プロフィール

昭和 37 年大阪府公立学校教員 昭和 54 年大阪市史編纂所へ出向
 退職後 大阪市立大学文学部、帝塚山学院大学文学部、大阪教育大学院講師
 京都府夜久野町史、兵庫県大屋町史編纂に関わる。
 現在 豊能町文化財保護委員 日本考古学協会所属

日程・テーマ・講義概要

回	講座日	テーマ 講義概要
1	5月2日(水)	弥生時代の王墓～北九州と畿内の比較 弥生社会の地域的な違い
2	5月30日(水)	古墳の出現とヤマト王朝～箸墓と桜井茶臼山古墳 二つの異なる王墓
3	6月6日(水)	地形から見た5世紀の巨大古墳群 どのような地形に成り立っているか
4	7月4日(水)	王墓の構造、埋葬部、祭祀等は 4世紀代からどのように変わったか
5	8月1日(水)	倭の王と墳墓 墳形とその規模
6	9月5日(水)	考古学から見た5世紀の社会(鉄、土器、玉、馬具) 副葬品、生産活動の変化
7	10月3日(水)	古市古墳群・百舌鳥古墳群の実態～古墳群の中心としての ～応神天皇陵(萱田御廟山古墳)、仁徳陵(大仙古墳)とその陪塚～ 各古墳群の構成の違い
8	11月7日(水)	桜井茶臼山古墳・箸墓の見学 異なった王墓の違いを確かめよう
9	12月5日(水)	古市古墳群の見学 古墳群の立地を確かめよう
10	1月16日(水)	百舌鳥古墳群の見学 古市古墳群との立地を考えてみよう

- ・講義 7 回
- ・講師案内による、現地見学 3 回

「古市・百舌鳥古墳群」 受講申込書

ふりがな	<input type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女	年齢	歳
氏名			
現住所 〒			
電話	FAX		

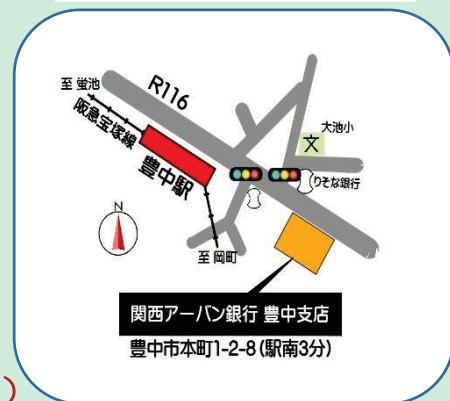
お申込みは必ず FAX にて送信くださいますようお願い致します
 (定員になり次第締め切ります)

申込受付：2018年3月10日から

申込先：FAX 072-646-9423 (このまま FAX してください)

お問合せ：ONCC 事業部公開講座担当 竹束 (090-8821-6688)

会場 アクセス



主催 NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ

〒 567-0888 茨木市駅前 2-5-24 (大福ビル2F) Tel: 072-646-9422